

地下平面図 (現況図)

- 各階共通 —
- ・間取-1: 現況の規模、間取りは概ね設計図と相違がなく、当初の姿がよく残っている
 - ・開口-1: 開口位置、形状は概ね設計図の通りで、当初の姿から改変なし
一部の開口の高さが設計図と現況で異なる(設計変更)
 - ・開口-8: 箱錠や蝶番など、一部の建具金物は後補
 - ・開口-9: 網戸の網は、ほとんどが後補(SUS網)。当初は銅網
 - ・構造-1: 躯体寸法(壁厚、スラブ厚)は概ね設計図の通り
- 地下共通 —
- ・間取-3: 地下室の現況天井高さが設計図より低い(設計変更)

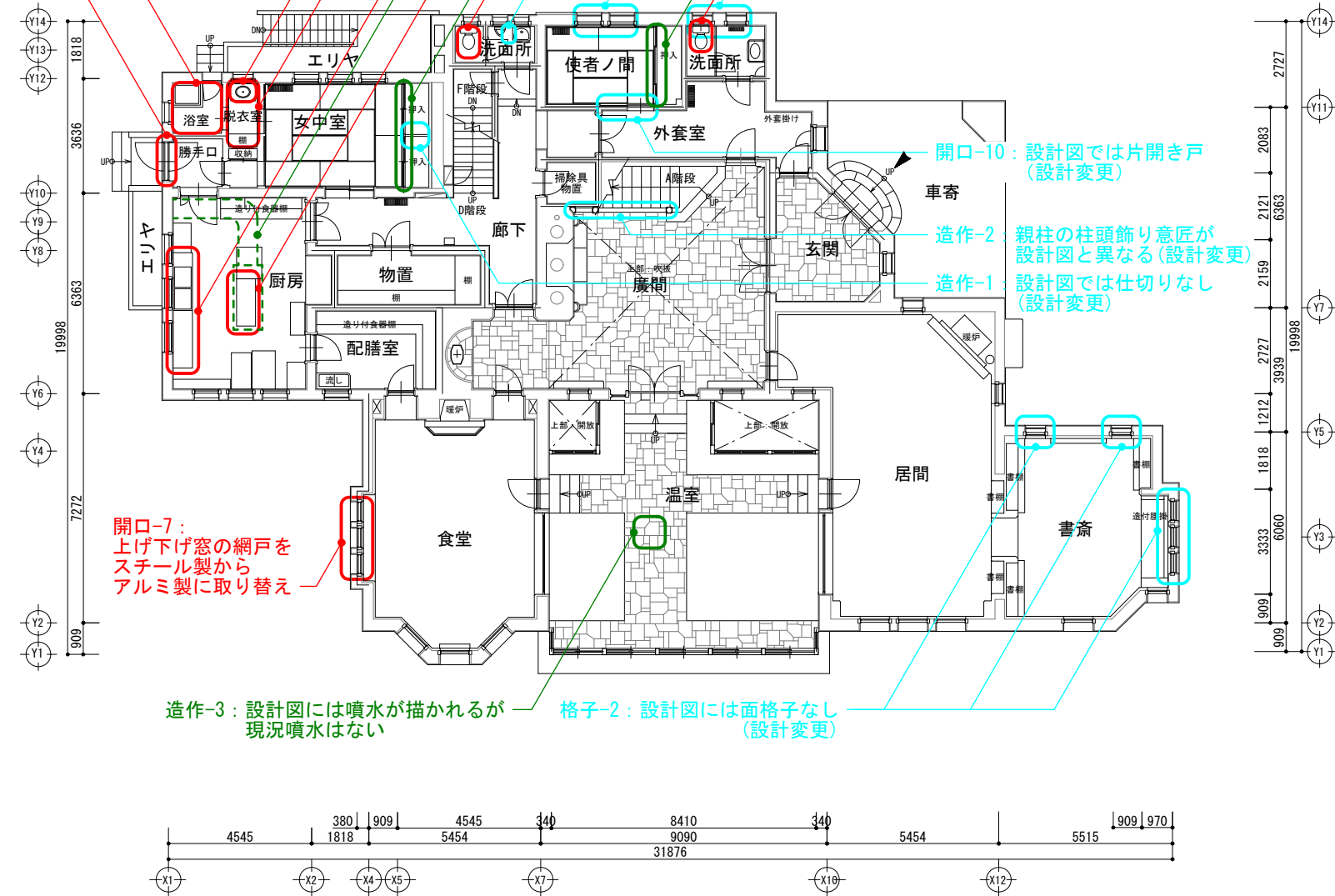
北

凡例

		: 改修・修理されている
		: 設計変更と推定(当初から改変なし)
		: 不明

内仕上-5 : 腰のタイル張り、ステンレス製の浴槽は後補
 開口-5 : (室外側)スチール製扉は後補。当初は網戸
 (室内側)当初の板戸が残る(表面に張られた合板は後補)

設備-2 : 脱衣室の洗面台は後補
 内仕上-6 : 現況の床仕上(緑甲板)は後補
 設備-5 : シンクは後補
 設備-8 : レンジフード、ダクトの新旧不明
 設備-4 : ガス台は後補
 設備-3 : 洋便器は後補
 造作-1 : 設計図には衝立あり(設計変更)
 格子-2 : 設計図には面格子なし(設計変更)
 開口-4 : 襖の新旧不明



1階平面図 (現況図)

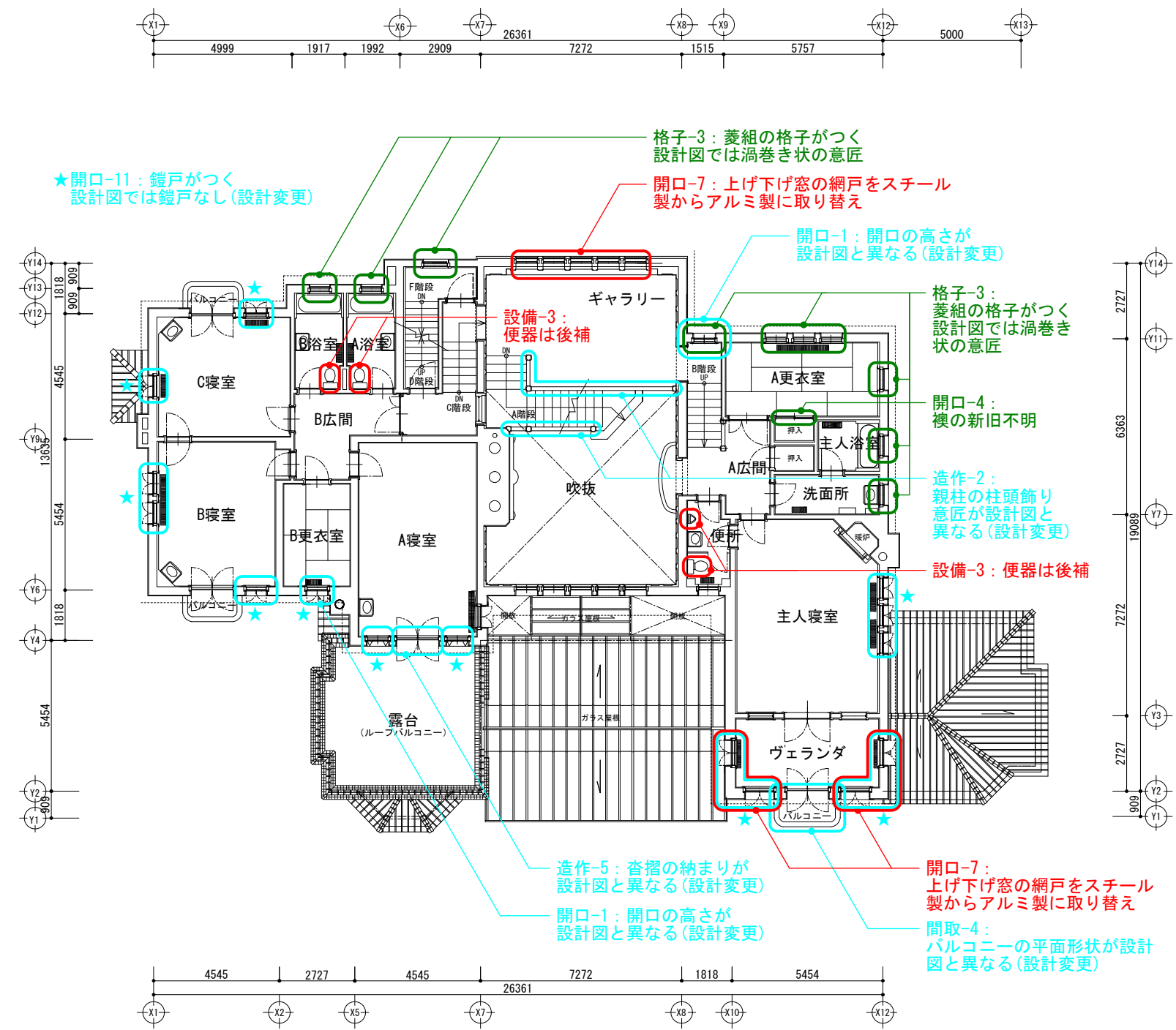
- 各階共通
- 間取-1 : 現況の規模、間取りは概ね設計図と相違がなく、当初の姿がよく残っている
 - 内仕上-1 : 現況の内壁、天井の塗装仕上は後補。塗装下のプasterが当初の仕上と推定される
 - 開口-1 : 開口位置、形状は概ね設計図の通りで、当初の姿から改変なし
一部の開口の高さが設計図と現況で異なる(設計変更)
 - 開口-2 : 設計図と現況で、開口上部のアーチ形状が異なる箇所が多い(設計変更)
 - 開口-3 : 建具は概ね統一された意匠で、設計図と概ね合致する(当初)
 - 開口-8 : 箱錠や蝶番など、一部の建具金物は後補
 - 開口-9 : 網戸の網は、ほとんどが後補(SUS網)。当初は銅網
 - 設備-6 : 呼び釘は後補
 - 構造-1 : 躯体寸法(壁厚、スラブ厚)は概ね設計図の通り(当初)

- 1階
- 内仕上-3 : 温室腰壁は石張り仕上。設計図には記載なし(設計変更)
 - 内仕上-4 : 1階洗面所(西)、脱衣室、勝手口の腰は人造石研ぎ出し仕上
設計図ではタイル張り(設計変更)
 - 格子-1 : 1階の玄関廻り、サービス諸室の格子は設計図の通り(当初)
 - 造作-4 : 一部の棚やタオル掛けは後補
 - 設備-1 : 1階洗面所の洗面台、配膳室の流しは当初

凡例

北

- 改修・修理されている
- 設計変更と推定(当初から改変なし)
- 不明



2階平面図 (現況図)

各階共通

- ・間取-1 : 現況の規模、間取りは概ね設計図と相違がなく、当初の姿がよく残っている
- ・内仕上-1 : 現況の内壁、天井の塗装仕上は後補。塗装下のプラスターが当初の仕上と推定される
- ・開口-1 : 開口位置、形状は概ね設計図の通りで、当初の姿から改変なし
一部の開口の高さが設計図と現況で異なる (設計変更)
- ・開口-2 : 設計図と現況で、開口上部のアーチ形状が異なる箇所が多い (設計変更)
- ・開口-3 : 建具は概ね統一された意匠で、設計図と概ね合致する (当初)
- ・開口-8 : 箱錠や蝶番など、一部の建具金物は後補
- ・開口-9 : 網戸の網は、ほとんどが後補 (SUS網)。当初は銅網・設備-6 : 呼び釘は後補
- ・構造-1 : 躯体寸法 (壁厚、スラブ厚) は概ね設計図の通り (当初)

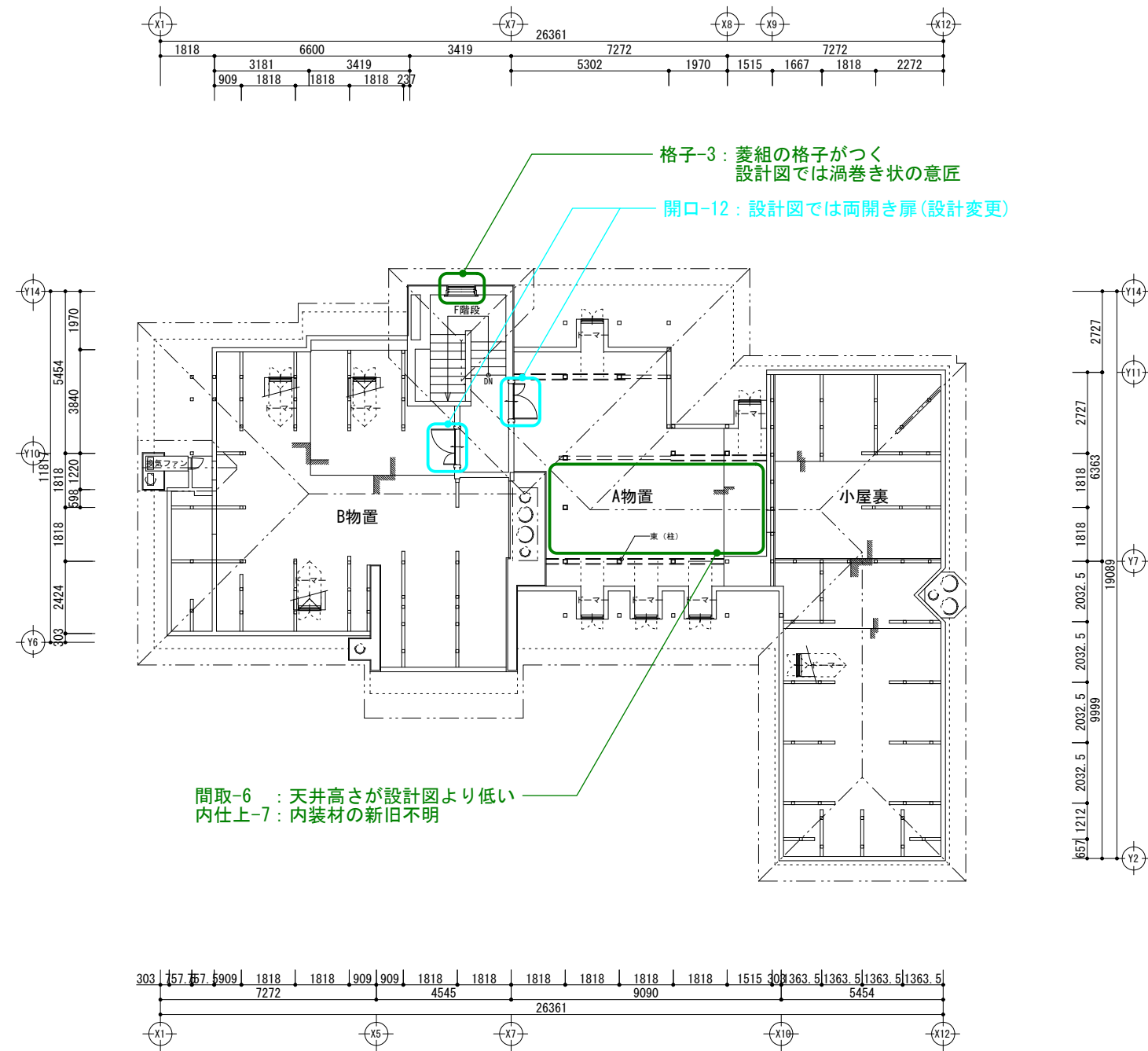
2階

- ・内仕上-2 : A寝室、B寝室、C寝室の壁の塗装は後補。当初の塗装色不明
- ・造作-4 : 一部の棚やタオル掛けは後補
- ・設備-1 : 2階の寝室、便所、洗面所、浴室の浴槽、洗面台は当初

凡例

		: 改修・修理されている
		: 設計変更と推定 (当初から改変なし)
		: 不明

北



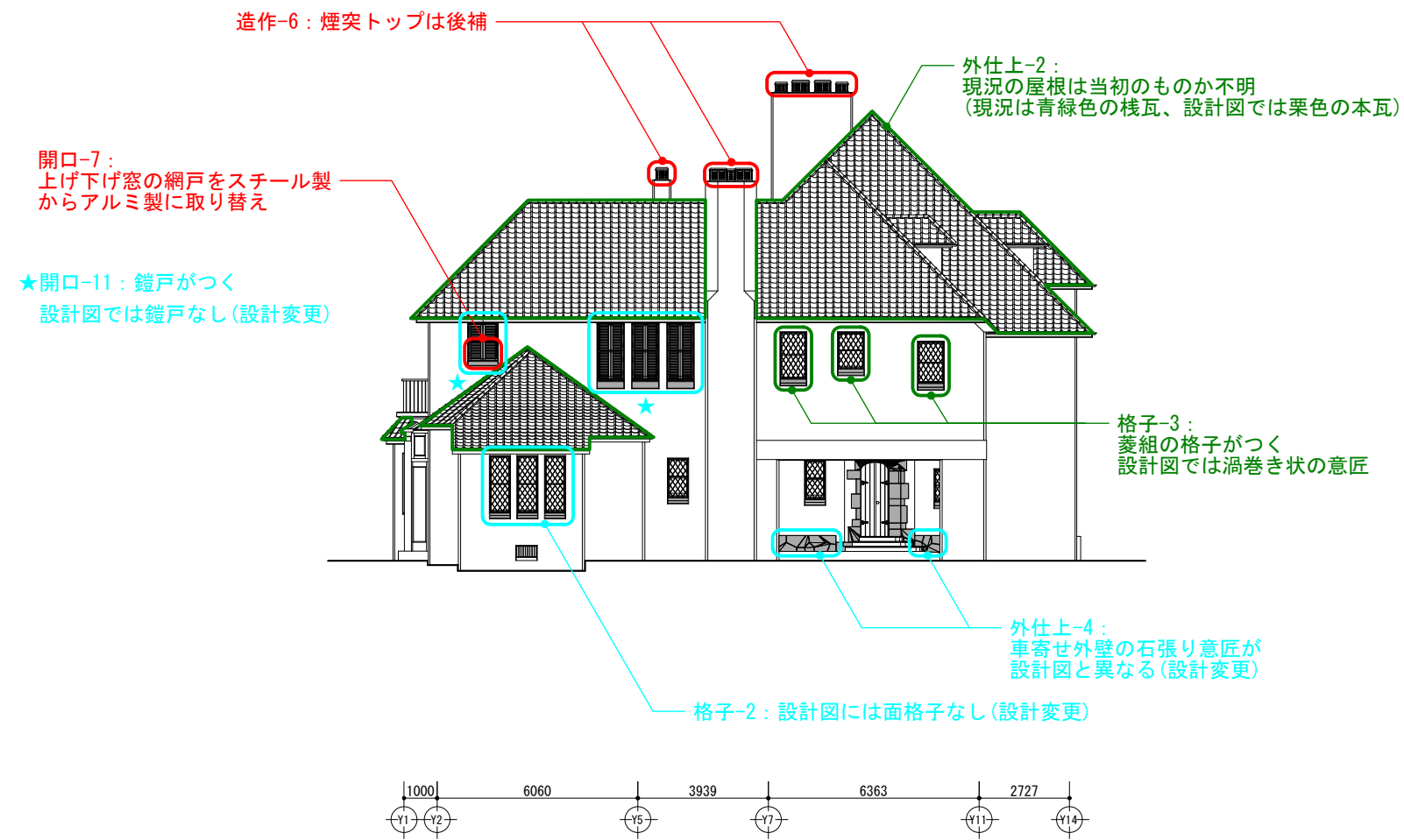
小屋裏平面図 (現況図)

- 各階共通
- ・間取-1 : 現況の規模、間取りは概ね設計図と相違がなく、当初の姿がよく残っている
 - ・開口-1 : 開口位置、形状は概ね設計図の通りで、当初の姿から改変なし
一部の開口の高さが設計図と現況で異なる(設計変更)
 - ・開口-2 : 設計図と現況で、開口上部のアーチ形状が異なる箇所が多い(設計変更)
 - ・開口-3 : 建具は概ね統一された意匠で、設計図と概ね合致する(当初)
 - ・開口-8 : 箱錠や蝶番など、一部の建具金物は後補
 - ・開口-9 : 網戸の網は、ほとんどが後補(SUS網)。当初は銅網
 - ・構造-1 : 躯体寸法(壁厚、スラブ厚)は概ね設計図の通り(当初)
- 小屋裏
- ・間取-5 : 小屋裏の旧間取については不明

凡例

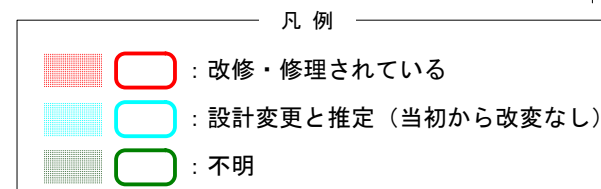
北

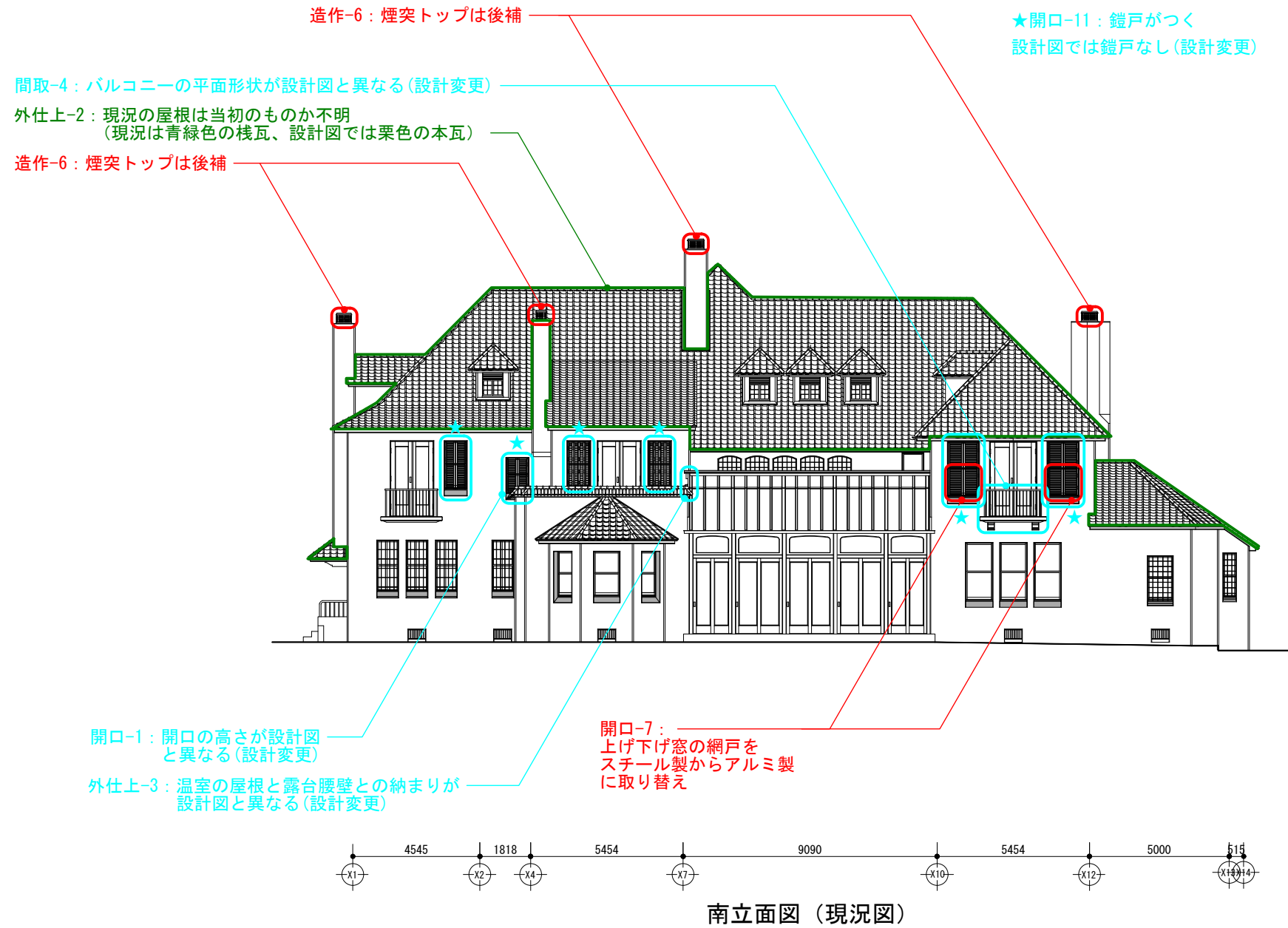
- 改修・修理されている
- 設計変更と推定(当初から改変なし)
- 不明



東立面図 (現況図)

- 立面共通 ——
- ・外仕上-1: 現況の外壁仕上は後補。当初仕上の仕様不明
 - ・開口-1: 開口位置、形状は概ね設計図の通りで、当初の姿から改変なし。
一部の開口の高さが設計図と現況で異なる(設計変更)
 - ・開口-2: 設計図と現況で、開口上部のアーチ形状が異なる箇所が多い(設計変更)
 - ・開口-3: 建具は概ね統一された意匠で、設計図と概ね合致する(当初)
 - ・開口-9: 網戸の網は、ほとんどが後補(SUS網)。当初は銅網
 - ・格子-1: 1階の玄関廻り、サービス諸室の格子は設計図の通り(当初)





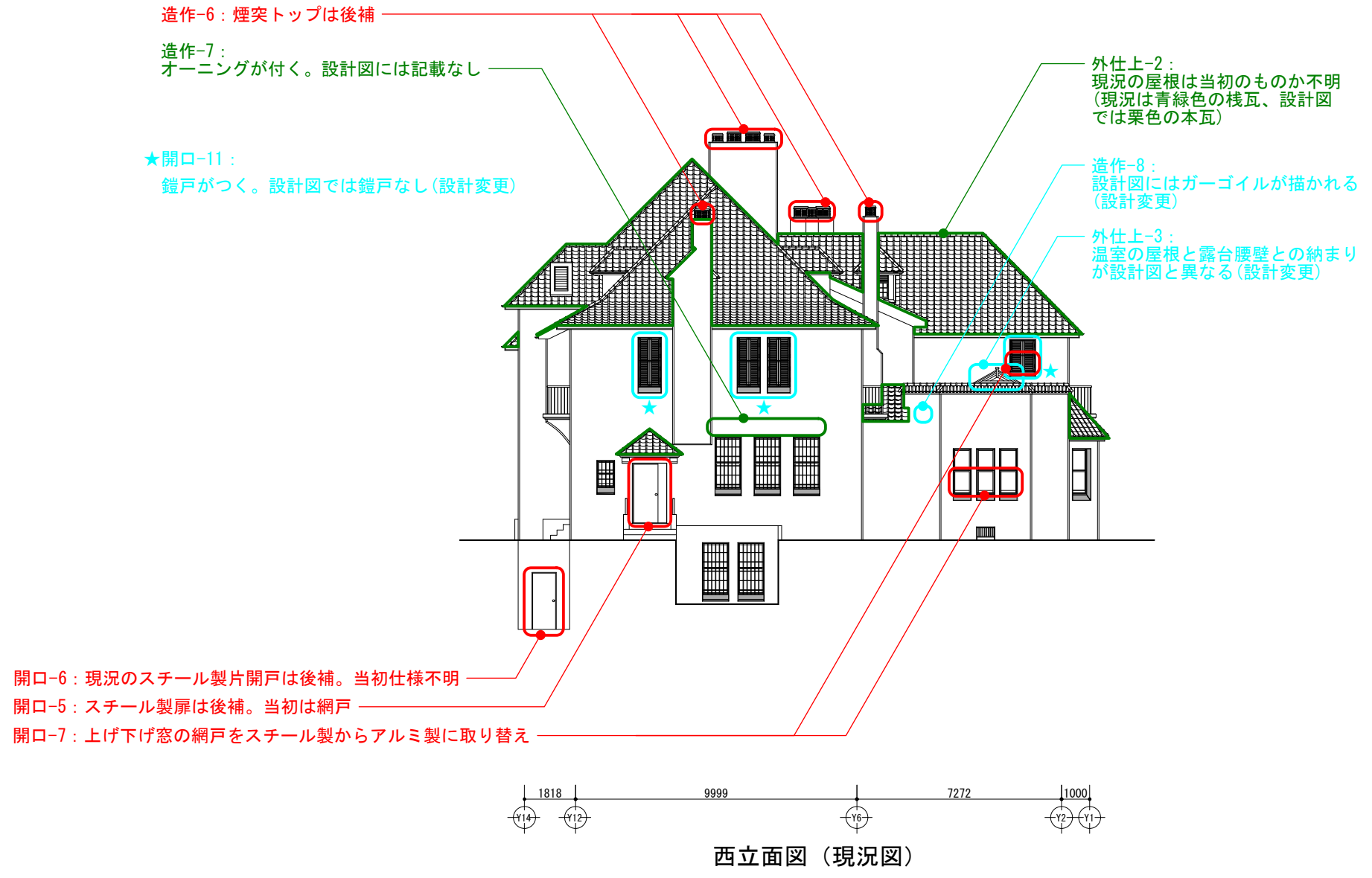
立面共通

- ・外仕上-1：現況の外壁仕上は後補。当初仕上の仕様不明
- ・開口-1：開口位置、形状は概ね設計図の通りで、当初の姿から改変なし。
一部の開口の高さが設計図と現況で異なる(設計変更)
- ・開口-2：設計図と現況で、開口上部のアーチ形状が異なる箇所が多い(設計変更)
- ・開口-3：建具は概ね統一された意匠で、設計図と概ね合致する(当初)
- ・開口-9：網戸の網は、ほとんどが後補(SUS網)。当初は銅網
- ・格子-1：1階の玄関廻り、サービス諸室の格子は設計図の通り(当初)

凡例

		改修・修理されている
		設計変更と推定(当初から改変なし)
		不明

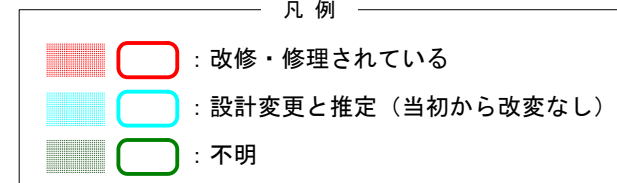


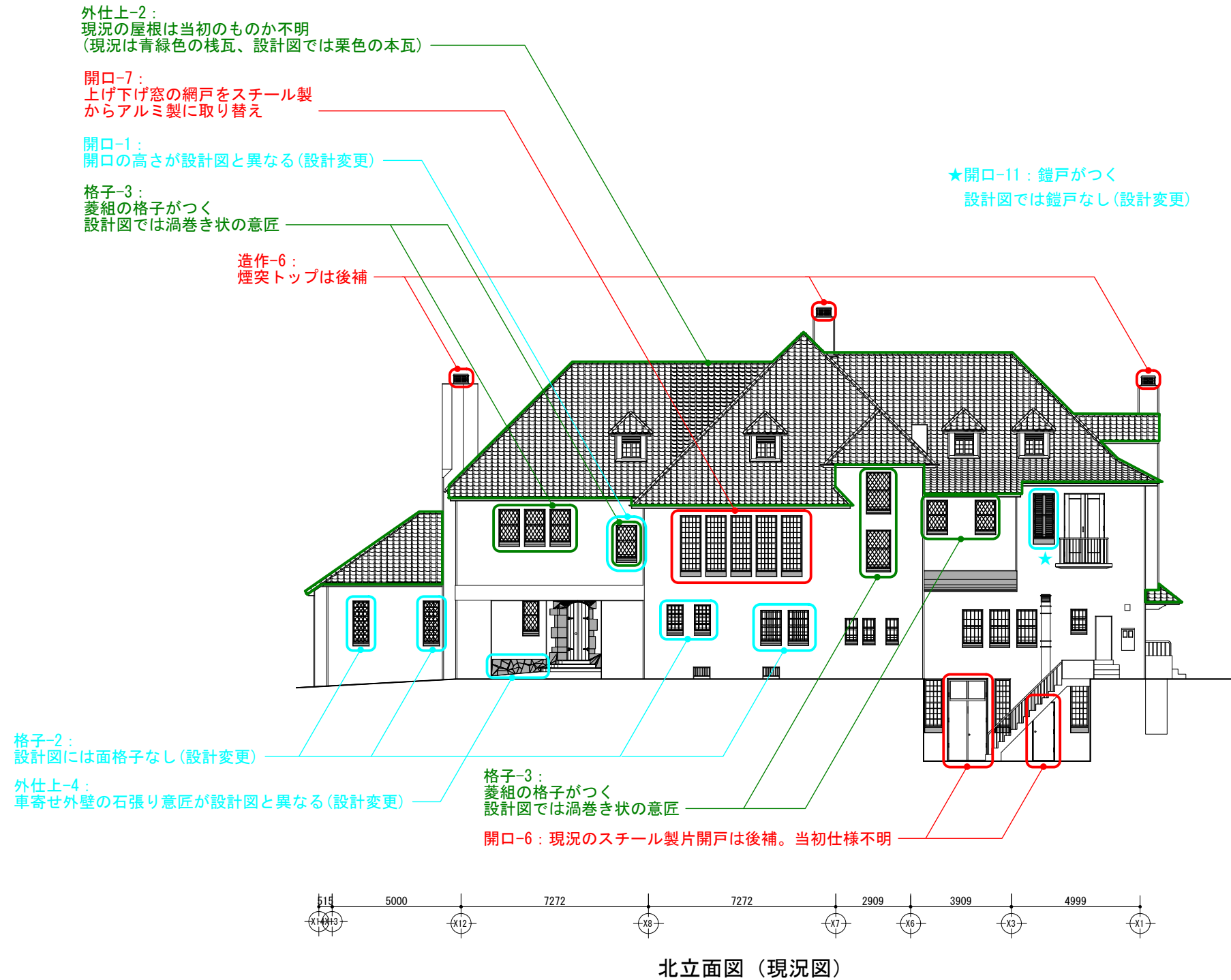


立面共通

- ・外仕上-1: 現況の外壁仕上は後補。当初仕上の仕様不明
- ・開口-1: 開口位置、形状は概ね設計図の通りで、当初の姿から改変なし。一部の開口の高さが設計図と現況で異なる(設計変更)
- ・開口-2: 設計図と現況で、開口上部のアーチ形状が異なる箇所が多い(設計変更)
- ・開口-3: 建具は概ね統一された意匠で、設計図と概ね合致する(当初)
- ・開口-9: 網戸の網は、ほとんどが後補(SUS網)。当初は銅網
- ・格子-1: 1階の玄関廻り、サービス諸室の格子は設計図の通り(当初)

凡例





- 立面共通 ——
- ・外仕上-1 : 現況の外壁仕上は後補。当初仕上の仕様不明
 - ・開口-1 : 開口位置、形状は概ね設計図の通りで、当初の姿から改変なし。
一部の開口の高さが設計図と現況で異なる(設計変更)
 - ・開口-2 : 設計図と現況で、開口上部のアーチ形状が異なる箇所が多い(設計変更)
 - ・開口-3 : 建具は概ね統一された意匠で、設計図と概ね合致する(当初)
 - ・開口-9 : 網戸の網は、ほとんどが後補(SUS網)。当初は銅網
 - ・格子-1 : 1階の玄関廻り、サービス諸室の格子は設計図の通り(当初)

凡例

	改修・修理されている
	設計変更と推定(当初から改変なし)
	不明

